

# 命を守る！ 大規模災害への備え！！

けんちょうききかんり しょうぼうか  
県庁危機管理・消防課  
☎073-441-2260  
けんちょうぼうさいきかくか  
県庁防災企画課  
☎073-441-2271

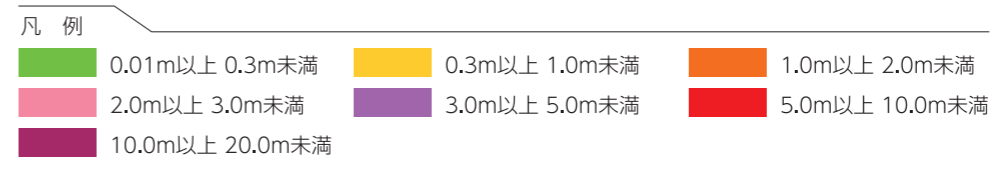
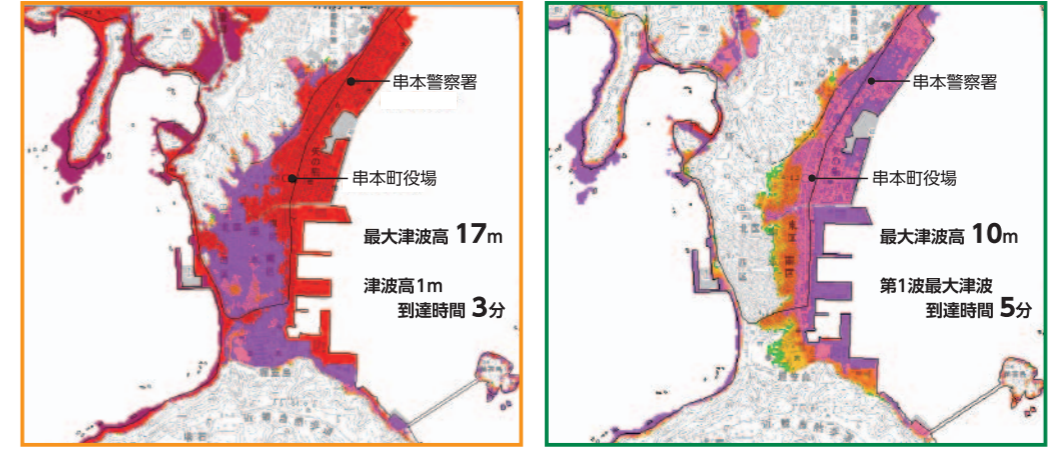


南海トラフ沿いの3つの領域（東海・東南海・南海）では、約90～150年周期で津波を伴う地震が起きています。現在、前回の昭和南海地震から既に72年が経過しており、今後必ず地震は発生します。県では、南海トラフで起こる2種類の地震について徹底した調査・分析を行い津波浸水想定図を作成しました。

この想定に基づき、各市町ではハザードマップを作成しています。各市町のホームページなどでハザードマップを確認し、日頃から災害に備えてください。

想定地震規模	南海トラフ巨大地震 (理論最大規模) マグニチュード 9.1	東海・東南海・南海3連動地震 (過去最大規模) マグニチュード 8.7
最大津波高	8～19m	5～10m
最短津波到達時間	津波高1m: 3分	第1波最大津波高: 5分
津波避難困難地域	12市町61地区	4町22地区

※各市町における津波浸水想定図の一例: 串本町  
南海トラフ巨大地震の津波浸水想定図  
東海・東南海・南海3連動地震の津波浸水想定図



## 津波への備え

東日本大震災では、浸水想定地域を大きく越える津波がおしよせ、多くの人命が失われました。地震の揺れが収まったら必ず避難してください。空振りを恐れずに、率先して避難しましょう。

県では、時間が許す限り、より安全な避難場所をめぐりながら避難していただけるよう、独自に避難場所に安全レベルを設定しています。あらかじめどこに避難するかを調べておきましょう。



- ### 津波避難3原則
- ① 想定にとられない
  - ② 最善を尽くせ
  - ③ 率先避難者になれ

### 避難場所安全レベルの設定

レベル1 ★    レベル2 ★★    レベル3 ★★★

津波避難ビル等    裏山・高台

津波浸水想定地域    ※風水害についても別途レベル設定

レベル3 ★★★ 浸水の危険性がない地域で、より標高が高くより離れた安全な場所を指定

レベル2 ★★ 浸水想定近接地域で、「レベル3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

レベル1 ★ 浸水の危険性がある地域で、時間的に「レベル2・3」へ避難する余裕がない場合の避難場所として指定

※津波浸水想定や避難場所安全レベルは、市町村にお問い合わせいただくか、県WEBサイトをご覧ください。

和歌山県津波浸水想定    和歌山県避難場所

### 津波について正しい知識をもちましよう！

- 津波は繰り返しやってくる。第一波が最大とは限らない。(第一波が小さくても油断しない、引いても戻らない。)
- 津波は引き波から始まるとは限らない。
- 30cmの津波でもまきこまれるおそれがある。
- 弱い地震でも大きな津波を引き起こすことがある。
- ゆったりとした長い揺れが続く場合は津波を引き起こす海溝型地震の可能性を考え、避難する。(東日本大震災では3分以上も揺れが続いた地域もある。)

### 防災わかやまメール配信サービス

登録用QRコード

登録用メールアドレス  
regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp

※携帯電話でQRコードを読み込むか、登録用メールアドレスに空メールを送って設定すると登録されます。

防災わかやま

---

### エリアメール(NTTドコモ) 緊急速報メール(a.u.、ソフトバンク)

津波や土砂災害などにより避難が必要となる緊急情報を、一斉に携帯電話へ配信するサービスです。メールアドレスの事前登録は不要です。

※受信できない、または個別に設定が必要となる機種があります。